

各団体御中

多摩地域の保健所増設を求める会

多摩地域の保健所増設を都知事に求める要請への賛同のお願い

コロナ感染は、三多摩の保健所体制が23区と比べても極めて脆弱だということを明らかにしました。PFASの問題も公衆衛生を守る体制のたいせつさを明らかにしました。

私たちは、2023年11月28日小池都知事に保健所増設を求める103団体の要請書を提出しました。私たちは、都に対して繰り返し要請を行うとともに、三多摩各地域に運動を広げ、住民の声と運動で東京都を動かし、多摩地域の保健所増設を実現したいと考えます。下の資料を添付します。ぜひ運動に参加してください。

- (1) 都知事への要請書
- (2) 運動への参加の回答用紙

- 1 ぜひ運動にご参加下さい。地域の運動を推進してください。
- 2 ご賛同いただける団体は、(1)の要請書に団体名・代表者名を記入して、メールに添付するか、FAXでご送付下さい。
- 3 運動への参加の回答用紙に記入して、事務局にFAXでご送付いただくか、下のフォームから賛同の回答をお寄せ下さい。
フォーム：<https://x.gd/sandou> QRコード →
- 4 時機を見て、東京都への第2回共同要請行動を設定します。日時・詳細は、登録いただいた連絡先に連絡します。ぜひご参加下さい。東京都への共同要請行動は、今後もくり返し実施します。
- 5 地域の運動を交流する場を設定します。日時・詳細は登録いただいた連絡先にお知らせします。



* この書類セットは、<https://x.gd/hokenjo> からダウンロードできます。

QRコード →



多摩地域の保健所増設を求める会

呼びかけ人

窪田 之喜（三多摩健康友の会 会長）

杉井 静子（ひめしゃら法律事務所 所長）

中山 和人（コロナ対策三鷹市民連絡会 事務局長）

連絡先：連絡は、メールまたはFAXで

メール：nakayamakazuhito@yahoo.co.jp

FAX：050-3728-4364

東京都知事 小池 百合子 様

多摩地域で削減されてきた保健所の復活・増設を求める要請

多摩地域の都民は、コロナ禍の中で身近な地域に保健所がないために様々な困難に直面してきました。「保健所に連絡するように言われたが何度連絡してもつながらない」(市民)・「罹患者の把握ができず、自宅療養をしいられた市民に対し、命と生活を守る適切な支援が十分におこなえませんでした」(行政関係者)など切実な声が数多く寄せられています。

こうした実態は、都多摩府中保健所が6市の100万人もの人口を管轄しているなど、多摩地域の保健所が統廃合されて、広域化されたことに大きな原因があります。

感染症の危機は今後も様々な形で予想されると専門家が指摘しています。その時に、感染症対策の拠り所となる保健所体制の強化が必要です。

また、保健所は、感染症対策だけではなく、地域の公衆衛生をはじめとする健康課題全般を支える機関です。今回のコロナ禍の経験から保健所の機能強化・適切な規模で保健所を増設することは、都民の切実な願いです。

わたしたちは、都民の命と健康を守るために、次のことを要請します。

- 1 多摩地域の保健所管轄区域を見直して、住民や自治体と結びついた保健所をふやしてください。

年 月 日

団体名

代表者名

2024年 月 日

賛同の報告と、これからの取り組みのための連絡先の報告

(多摩地域の保健所増設を求める会 への報告用紙です。)

多摩地域の保健所増設を都知事に求める要請書に賛同します

団体名
代表者

【連絡先】

住所
アドレス

保健所増設に関する情報・賛同の広がりの様子・学習打ち合わせ会の案内などを送るので、連絡先（住所・アドレス）をお知らせ願います。

なお、フォームからご回答いただくこともできます。フォームへのアクセスは、下記のURLまたは、QRコードからお願いします。

<https://x.gd/sandou>



連絡先：問い合わせは、メールまたはFAXでお願いします。

メール：nakayamakazuhito@yahoo.co.jp

FAX：050-3728-4364